

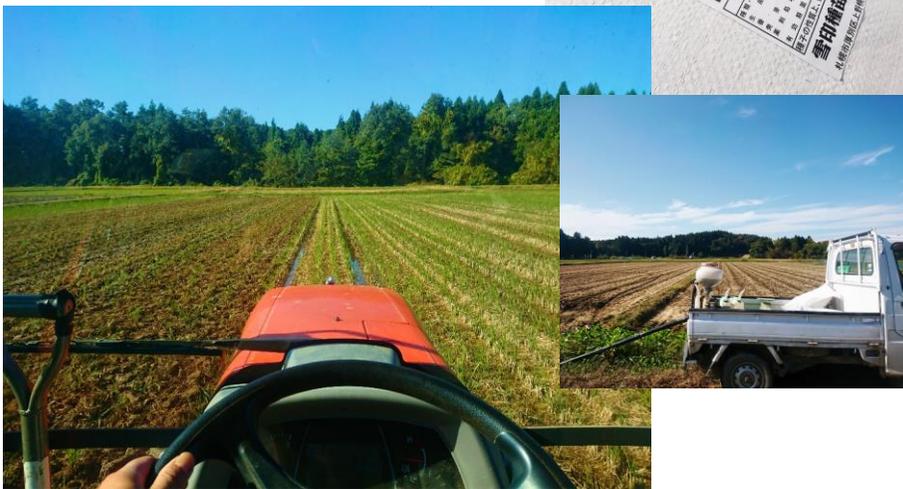
# ふるさと通信 Vol. 95

2018年12月



今年もあっという間に師走を迎えてしまいました。秋打ちと緑肥の種蒔きをなんとか終わらせ、機械の掃除や降雪前の片付けに追われています。もういつ降ってもおかしくない時期になってしまいましたが、まだしばらく冬将軍はやってこないかなのでちょっと助かっています。大雪による被害が出ないように早めに冬籠もりの準備を終わらせたいと思います。

秋打ちと緑肥は、土作りだけでなく、温室効果ガスを削減出来る、とても環境にやさしい農法です。



友人と一度だけプチツーリングに行きました。冬は荒れるイメージの日本海も、天気の良い日はとてもキレイです。



親父、嫁さん、瞳で里山へ天然ナメコを採りに。びっちり生えてる様子に写真見てビックリ！



今年も希少な動植物が生息する谷内（低湿地）の保全作業を行いました。陸地化を防ぐために、毎年カツボなどの浸食してくる草を取り除いています。



所属している団体の全国大会で熊本に行ってきました。まだまだ地震と豪雨の爪痕が深く残っていますね。かたりべさんの話しも印象的でした。九州は美味しい食べ物もたくさん！復興が早く進むことを願います。

12月のオマケは、バァバの畑で穫れた里芋と嫁さんが作ったエコタワシです。年末の大掃除に使ってみてください。徐々にインフルエンザも流行って来ているようです。良い年越しを迎えられるよう体調管理にもお気を付けください。来年もよろしく願いいたします。

2018年12月1日

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/>

金谷 武志

Eメール：[info@kanaya-farm.jp](mailto:info@kanaya-farm.jp)

日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>